

事業場向け両立支援に係る労使間の合意形成に必要な情報授受チェックリスト

以下の項目は、事業場において「治療と仕事の両立支援」を受けようとする労働者との間で円滑に合意形成を進めるにあたり、どのタイミングで誰にどのような情報を収集・提供したり実施したりする必要があるのかを列挙し、チェックリストとしてまとめたものです。労働者から両立支援の申出を受けた際に、収集・提供した情報や実施した事項に不足がないかを確認するのにご活用ください。

【チェックリストの使い方】

「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」の「5 両立支援の進め方」に記載されている流れに準拠し、1. 両立支援を必要とする労働者からの情報提供、2. 治療の状況等に関する必要に応じた主治医からの情報収集、3. 就業継続の可否、就業上の措置及び治療に対する配慮に関する産業医等の意見聴取、4. 休業措置、就業上の措置及び治療に対する配慮の検討と実施の4ステップに分けて構成されています。労働者から両立支援の申出を受けたら、時系列に沿って、1から順に収集・提供した情報や実施した事項にチェック☑を入れてください(自由記入欄も適宜、ご活用ください)。

労働者の氏名(所属部署名): _____ (_____)

ステップ1 両立支援を必要とする労働者からの情報提供 (必要に応じて面談前に労働者と共有しておく)
記入年月日

① 労働者(以下、本人)から聞き取った事項	
I. 主治医から本人に伝えられた情報	
	疾患の特徴と病状
	入院や通院治療の必要性和その期間
	治療の内容
	治療のスケジュール
	通勤や業務遂行に影響を及ぼしうる症状の有無とその内容
	予想される副作用の有無とその内容
	退院後または通院治療中の就業継続の可否に関する意見
	望ましい就業上の措置に関する意見
	通勤時に必要な配慮に関する意見
	その他、配慮が必要な事項に関する意見(※以下に具体的な内容を記入)
配慮が必要な事項に関する意見(記入欄)	
II. 本人からの情報	
	主治医からの情報には含まれない、本人の個別状況(※以下に具体的な内容を記入)
本人の個別状況(記入欄)	

② 本人に伝えた事項	
	会社を辞めなくて欲しいこと／職場復帰する気持ちがある限りサポートすること
	必要とされる仕事の要件
	両立支援に関する手続き，様式，健康情報の取り扱いに関するルール
上記の他，本人に伝えた事項（自由記入欄）	

ステップ2 治療の状況等に関する必要に応じた主治医からの情報収集

記入年月日

① 本人に確認した事項	
	主治医から情報を得ることに対する同意
上記の他，本人に確認した事項（自由記入欄）	
② 主治医に伝えた事項	
	職場で必要とされる業務遂行能力に関する情報
	事業場の両立支援体制（休業可能期間，職場復帰の方法，職場復帰後の業務内容の選択肢，産業保健体制など）に関する情報
上記の他，主治医に伝えた事項（自由記入欄）	
③ 主治医に確認した事項	
	就業による病態の著しい悪化の可能性
	病気による業務上の危険性
	ステップ1の①－I（主治医から本人に伝えられた情報）のうち，本人から聞き取れなかった（あるいは，より詳細な情報が必要と考えられた）事項（※以下に具体的な内容を記入）
主治医から詳細な情報を聞き取った事項（記入欄）	

ステップ3 就業継続の可否、就業上の措置及び治療に対する配慮に関する産業医等の意見聴取
(※) 事業場で産業医等を選任していない場合はステップ4-1に進んでください。

記入年月日

産業医等に伝えた事項	
	ステップ1やステップ2で本人や主治医から聞き取った事項
	本人が利用可能な制度
上記の他、産業医等に伝えた事項（自由記入欄）	

ステップ4-1 休業措置、就業上の措置及び治療に対する配慮の検討と実施（配慮検討時）

記入年月日

① 本人から聞き取った事項	
	本人の就業継続に関する希望の有無
	本人の就業上の措置及び治療に対する配慮に関する要望
上記の他、本人から聞き取った事項（自由記入欄）	
② 本人に伝えた事項	
	利用可能な社内制度（在宅勤務、時差出勤、短時間勤務など）
	本人の就業上の措置及び治療に対する配慮に関する要望
上記の他、本人に伝えた事項（自由記入欄）	
③ 上記の他、就業上の措置・治療に対する配慮とあわせて把握・検討した事項	
	本人の属性や適性
	仕事中に急に具合が悪くなった時の対応方法
	突然仕事を休む可能性を考慮した業務編成（仕事の担当や引き継ぎなど）
上記の他、把握・検討した事項（自由記入欄）	

ステップ4-2 休業措置，就業上の措置及び治療に対する配慮の検討と実施（休業時）

（※）入院等による休業を要しないと判断した場合はステップ4-3に進んでください。

【休業開始前】

記入年月日

本人に伝えた事項	
	休業可能な期間
	休業期間中の保障内容
	休業期間中の過ごし方
	会社への定期報告の方法
	職場復帰の準備に関する事項
	職場復帰を判断する方法
	職場復帰後に利用可能な社内制度（試し勤務，在宅勤務，時差出勤，短時間勤務など）
上記の他，本人に伝えた事項（自由記入欄）	

【休業期間中】

記入年月日

① 本人から聞き取った事項（定期報告時）	
	本人の体調や治療の経過
	今後の見込み
	本人の不安や悩み
上記の他，本人から聞き取った事項（自由記入欄）	
② 本人に伝えた事項	
	活用可能な支援制度
	職場復帰に関連する情報
上記の他，本人に伝えた事項（自由記入欄）	

【職場復帰判定時】

記入年月日

① 本人から聞き取った／確認した事項	
	主治医の意見（職場復帰の可否，病名，今後の見通し，通院頻度，今後（半年程度の間）想定される症状）
	本人の職場復帰の意向
	治療状況
	希望する復帰先
	本人が自覚している症状（気になる症状，心配している事項）
	体調不良時の状況や対処方法
	職場復帰にあたって会社側に配慮して欲しい事項
	職場復帰後の社内制度の利用希望の有無（社内制度がある場合：制度を紹介し，意向を聴取）
	主治医から情報を得ることに対する同意
上記の他，本人から聞き取った／確認した事項（自由記入欄）	
② 本人に伝えた事項	
	本人の希望を踏まえた職場復帰後の業務内容に関する提案や要望
	本人の自覚症状を踏まえて会社側で配慮が可能な事項
上記の他，本人に伝えた事項（自由記入欄）	
③ 主治医に伝えた事項	
	本人が復帰を希望している職務の特徴，必要とされる業務遂行能力に関する情報
	会社側の状況（配慮が可能な事項，利用可能な社内制度など）
上記の他，主治医に伝えた事項（自由記入欄）	
④ 主治医に確認した事項	
	会社側が提示した業務内容実施の可否
	主治医の視点から必要と思われる配慮事項や推奨される社内制度
	本人の状況や会社側の状況を把握した上で，追加で配慮が必要と思われる事項
上記の他，本人に伝えた事項（自由記入欄）	

⑤ 本人以外に意見聴取を行うべき対象	
	産業医等（選任している場合：主治医の意見を提供し，職場復帰の可否に関する意見を聴取）
	復帰予定の部署
上記の他，意見聴取を行った対象と聴取内容（自由記入欄）	

ステップ4-3 休業措置，就業上の措置及び治療に対する配慮の検討と実施（配慮実施時）

記入年月日

就業上の措置を実施している期間に行った事項	
	本人への声かけを通じた，体調や仕事上で困っていること等の確認
	本人の体調の変動に合わせた業務調整
	（両立支援の対象となっている身体疾患だけでなく）本人のメンタルヘルス面への配慮
	本人の病状や治療の状況等に基づく，回復段階に応じた支援方法の定期的な見直し
上記の他，就業上の措置を実施している期間に行った事項（自由記入欄）	